



2021年2月8日

各位

会社名 株式会社ティラド  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 宮崎 富夫  
 (コード番号 7236 東証第1部)  
 問合せ先 取締役 常務執行役員 金井 典夫  
 (TEL 03-3373-1101)

### 業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月18日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正について

##### ● 2021年3月期通期連結業績予想値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	108,300	300	100	△1,400	△194.47
今回修正予想 (B)	113,100	1,200	1,300	△2,300	△317.90
増減額 (B-A)	4,800	900	1,200	△900	—
増減率 (%)	4.4	<b>300.0</b>	<b>1,200.0</b>	<b>△64.3</b>	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	130,524	2,843	2,883	1,435	194.28

##### ● 2021年3月期通期個別業績予想値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	52,800	△1,000	1,400	△700	△97.23
今回修正予想 (B)	55,300	△1,000	2,300	△1,700	△234.97
増減額 (B-A)	2,500	0	900	△1,000	—
増減率 (%)	4.7	—	<b>64.3</b>	<b>△142.9</b>	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	63,484	△602	2,847	2,735	370.12

● 修正の理由

(連結)

・連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による自動車用製品生産について、中国をはじめとして想定よりも早い回復が見られ、売上高、営業利益、経常利益について、予想を上回る見込みとなりました。一方、米国子会社が保有するアルミ製品生産設備の収益性について検討の必要があり、第4四半期に減損損失（特別損失）の計上を織り込むと、親会社株主に帰属する当期純利益は、予想を下回る見込みとなりました。

(個別)

・個別業績予想につきましては、連結子会社からの配当金増加により、経常利益について予想を上回る見込みです。当期純利益は、上記米国子会社減損損失計上を織り込むと投資損失引当金繰入（特別損失）が発生する見込みであることから、当期純利益は、予想を下回る見込みです。なお、連結子会社からの配当金及び投資損失引当金繰入につきましては、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回発表予想 (2020年5月18日)	円 銭	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想		0.00	0.00
当期実績	0.00		
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	40.00	50.00	90.00

(修正の理由)

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要政策として位置付けており企業体質の改善と経営基盤の強化を図りながら、株主の皆様に対し業績に裏付けられた適正な成果の配分を行う方針であります。

配当予想につきましては、未定とさせていただいておりましたが、上記の通期業績において、米国子会社の減損損失を除いても、配当原資となる親会社株主に帰属する当期純損益が損失となることなどを勘案し、期末配当予想につきましても、誠に遺憾ながら無配とさせていただくことと致しました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、来期以降、業績回復に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上